

PC シリーズ

漏電遮断装置 (GFCI / ELCI) および パネルシール

PC シリーズの過電流防止機能搭載残留交流電流遮断装置 (RCBO) は、GFCI の接地事故防止機能に一般的なサーキットブレーカの通常の過電流トリップ特性を組み合わせています。これは、一般的なサーキットブレーカではトリップしないが、水際における搭載機器の感電事故や発火を引き起こすであろう低度接地事故を検出します。革新的な機能として状態を知らせる LED インジケータがあるが、これは、ブレーカが、線間電圧の存在が原因で閉鎖したのか、漏洩電流が原因で開放したのか、過電流が原因で開放したのか、それとも、線間電圧は存在しないことが原因で閉鎖したのかを識別、表示します。オプションとして、ホット/ニュートラル逆検出および保護機能を提供します。



製品特長:

- UL943 規格最新版に準拠
- GFCI のセルフテスト自動監視および寿命の表示
- 一体型のリセットプッシュボタン
- 1つのパッケージで、過負荷、ショート、接地事故から保護
- 状態を知らせる LED インジケータ
- 交流電流分岐接地事故から保護する単独回路ソリューション
- パネルシーリングオプション

一般的なアプリケーション:

- 発電機
- 湯沸かし器
- 充電器
- 船舶
- ボートの交流電流電気系統全般における交流電流メインの接地事故から保護



カーリングテクノロジーズアジアパシフィック・ジャパン

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-6-13 新横浜ステーションビル 4 階

TEL: +81-(0)45-474-3522

Email: japan@carlingtech.com

www.carlingtech.com

PC シリーズスイッチ

デザインの特徴

取付板

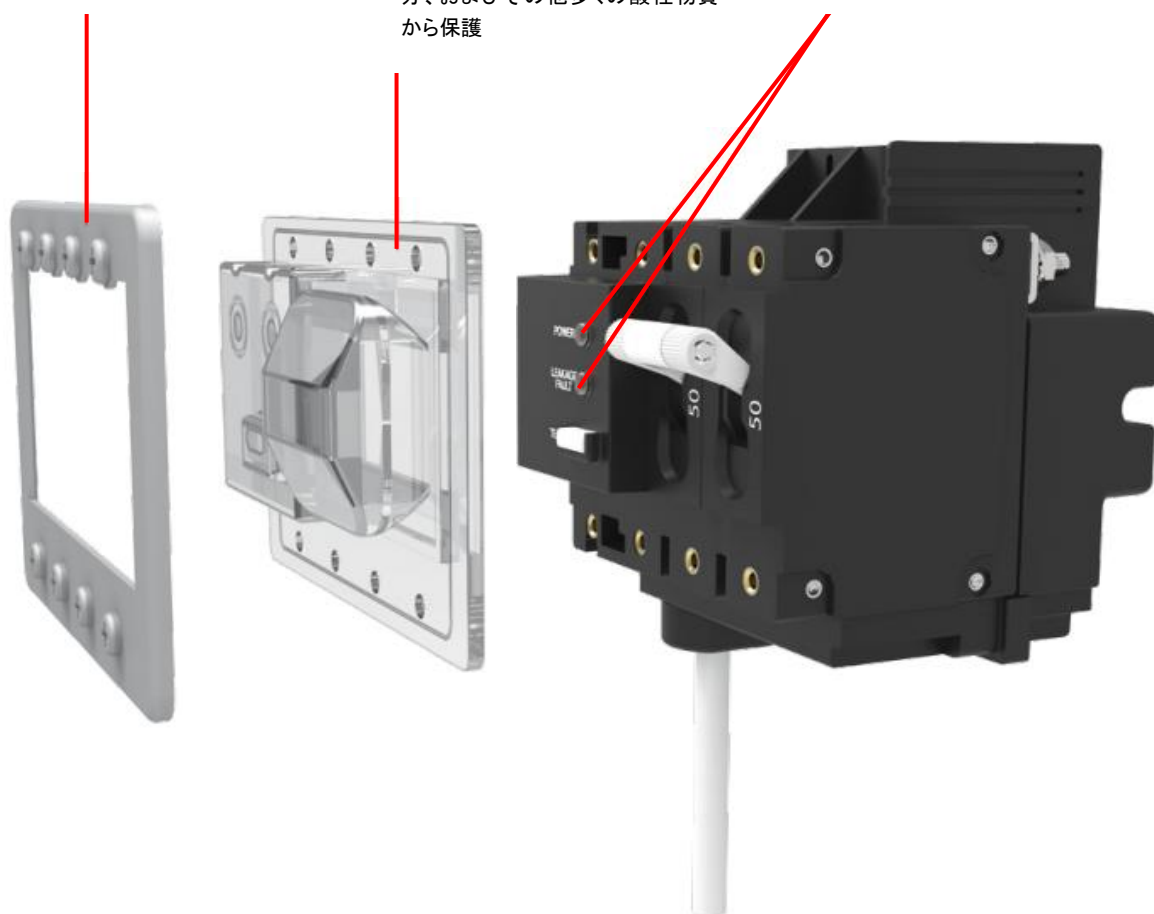
ステンレススチール、もしくは
亜鉛めっきクロム酸処理炭素鋼

シーリングオプション

IP66/67 パネルシーリングによっ
て、塩水噴霧、オゾン、粉塵、水
分、およびその他多くの酸性物質
から保護

LED

電源、漏電および寿命を表示す
る2個の照光



* メーカーは、事前通知なく製品仕様を変更する権利を有する

カーリングテクノロジーズアジアパシフィック・ジャパン

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-6-13 新横浜ステーションビル 4 階

TEL: +81-(0)45-474-3522 Email: japan@carlingtech.com

www.carlingtech.com

電気特性一覧表

表 A : 漏電遮断器(GFCI)として UL リステッドおよび CSA 認証された構成

PC シリーズ 表 A : UL リステッド/CSA 22.2 No. 144 認証、接地漏電遮断器(GFCI)としての構成							
回路構成	電圧			定格電流 (アンペア)	遮断容量 (アンペア)	接地事故 トリップレベル (mA)	注意事項
	最大値	周波数 (Hz)	相				
直列	120	50 / 60	1	1 - 50	5000	6	1 極もしくは 2 極。2 極ユニットのうち 1 極は、ニュートラルでなければならない
	120 / 240	50 / 60	1	1 - 50	5000	6	2 極もしくは 3 極。3 極ユニットのうち 1 極は、ニュートラルでなければならない

表 B : 漏電遮断器(ELCI)として UL レコグニション認証 ― 120V および 120 / 240V

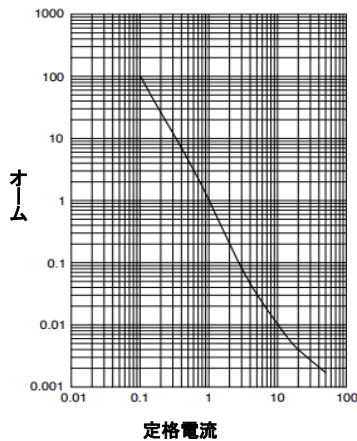
PC シリーズ 表 B : UL レコグニション認証、接地漏電遮断器(ELCI)としての構成							
回路構成	電圧			定格電流 (アンペア)	遮断容量 (アンペア)	接地事故 トリップレベル (mA)	注意事項
	最大値	周波数 (Hz)	相				
直列	120	50 / 60	1	1 - 50	5000	30	1 極もしくは 2 極。2 極ユニットのうち 1 極は、ニュートラルでなければならない
	120 / 240	50 / 60	1	1 - 50	5000	30	2 極もしくは 3 極。3 極ユニットのうち 1 極は、ニュートラルでなければならない
直列 点火保護	120	50 / 60	1	1 - 50	3000	30	1 極もしくは 2 極。2 極ユニットのうち 1 極は、ニュートラルでなければならない
	120 / 240	50 / 60	1	1 - 50	5000	30	2 極もしくは 3 極。3 極ユニットのうち 1 極は、ニュートラルでなければならない

表 C : 漏電遮断器(ELCI)として UL レコグニション認証 ― 240V

PC シリーズ 表 C : UL レコグニション認証、接地漏電遮断器(ELCI)としての構成							
回路構成	電圧			定格電流 (アンペア)	遮断容量 (アンペア)	接地事故 トリップレベル (mA)	注意事項
	最大値	周波数 (Hz)	相				
直列	240	50 / 60	1	1 - 30	5000	30	2 極もしくは 3 極。3 極ユニットのうち 1 極は、ニュートラルでなければならない。サフィックス 11
直列 点火保護	240	50 / 60	1	1 - 50	5000	30	2 極もしくは 3 極。3 極ユニットのうち 1 極は、ニュートラルでなければならない。サフィックス 12

インピーダンス(サーキットブレーカのみ)

抵抗、インピーダンス値
ライン端子からロード端子までの値
(直列型サーキットブレーカに基づく)



電流 (アンペア)	公差 (%)
0.10 - 5.0	±15
5.10 - 20.0	±25
20.10 - 50.0	±35

承認規格

UL 489
UL 1077
UL 943 & CSA 22.2 No. 144.1
UL 1053
UL 1500

サーキットブレーカ、モールドケース (Guide DIVQ, File E129899)
補足プロテクタ
クラス A 漏電遮断器(GFCI)
接地事故センシング・リレーイング設備
点火保護

カーリングテクノロジーアジアパシフィック・ジャパン

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-6-13 新横浜ステーションビル 4 階

TEL: +81-(0)45-474-3522 Email: japan@carlingtech.com

www.carlingtech.com

電気特性

定格電流	最大 50 アンペア
定格電圧	120 VAC、120/240 VAC
絶縁耐圧	1480 VAC、周波数 60Hz を全ての電氣的 絶縁端子間に1分間印加
絶縁抵抗	500VDC で 100 メガオーム以上
漏洩電流トリップレベル	5±1mA
漏洩電流トリップ時間	≤ 25 ミリ秒。UL 943 に準拠
EMI (電磁妨害)	UL 943 / IEC 61000-4-6 に準拠
動作周波数	0.5V、150KHz~ 230 MHz
逆極性	50 / 60Hz
接地ニュートラル	サーキットブレーカへの逆極ライン/ロー ド接続はデバイス損傷の原因とはならない
過負荷	ニュートラルの回路ロード側への接地時 ブレーカの定格電流の 600% で 50 回操作
ニュートラルスイッチ	120V では 2 極目、120 / 240V では 3 極 目。オプション
手動テスト	GFCI テストボタンの押下テストを月 1 回 以上実施し、デバイス応答力および模擬漏 電時のトリップを検証。不平衡電流は定格 電圧の 85% でトリップを引き起こすには十 分。L1 ライン出力が必須
GFCI 自動モニタリング	サーキットブレーカの接点を開放しない自 動動作、もしくは、接地事故やニュートラル 不良の応答力の妨げにならない自動動 作。自動セルフテストは、毎電源入力時 5 秒以内に実施。自動セルフテスト時間: 3 秒。L1 ライン出力が必須。自動モニタリン グセルフテスト失敗時にフィードバック: サ ーキットブレーカがトリップし、リセットでき ない。視覚情報が表示 (次頁参照)
GFCI ハートビート インジケータ	次頁の通り、セルフテストが成功する と照光点滅
GFCI 寿命	サーキットブレーカがトリップし、リセットで きない。デバイス前面の LED が視覚情報 として照光表示 (次頁参照)。L1 ライン出力 が必須

機械特性

耐久性	6 サイクル/分を単位として ON-OFF 操 作 10,000 サイクル; 定格電流および定 格電圧にて 6000 サイクル (テストボタン 3000 サイクル、手動操作 3000 サイク ル)、および、無負荷で ON-OFF 操作 4000 サイクル
トリップフリー	アクチュエータが強制的に ON の位置に あっても、過負荷もしくはグラウンドフォルト でトリップ

物理特性

極数	1 極: (1 サーキットブレーカ+ 1 GFCI セン サーモジュール)、120V 2 極: (2 サーキットブレーカ+ 1 GFCI セン サーモジュール)、ニュートラルスイッチ 付きで 120/240V もしくは 120V 3 極: (3 サーキットブレーカ + 1 GFCI セ ンサーモジュール)、ニュートラルスイッ チ付きで 120/240V
端子	サーキットブレーカ ライン側; #10-32。 GFCI センサーモジュール ロード側; #10-32。ニュートラルピグテールはノンニ ュートラルスイッチユニットに供給
取付け アクチュエータ	フロントパネル、#6-32 もしくは M3 ネジ止め ハンドル、フラットロッカー、湾曲ロッカー (ロッカーガードあり/なし)、プッシュツー リセットロッカー
回路内部構成	サーキットブレーカ、直列トリップ スイッチ型 (過負荷保護なし)
重量	1 極: 約 300g (10.6 オンス) 2 極: 約 375g (13.2 オンス) 3 極: 約 500g (17.6 オンス)
標準色	ハウジング—黒、テストボタン—白 テキスト—白

環境特性

下記の通り、MIL-PRF-55629 および MIL-STD-202G の仕様要求に準拠し、設計、テストされている。

耐衝撃	メソッド 213、テスト条件 "I" の通り、定格電 流で 100G、6 ミリ秒のノコギリ波に耐える
耐熱衝撃	メソッド 107D、テスト条件 A (-55°C ~ +25°C ~ +85°C ~ +25°C を 5 サイクル)
耐振動	メソッド 204C、テスト条件 A の通り、定格 電流にて、10-55 Hz で 0.06 インチ、55- 500 Hz で 10G の振幅に耐える。瞬時曲 線及び超高速曲線は、定格電流の 90% で テストされたもの
耐湿度	30°C で 93% RH を 168 時間
動作温度	-35°C から +66°C まで
腐蝕	UL-943-6.21 の通り、3 週間、 湿度: 30±2°C、70±2% RH 混合浮動ガス: 硫化水素 100 ppb、 塩素 20ppb、二酸化窒素 200±50 ppb

GFCI の LED 表示

条件	ブレーカ	LED 出力
オープン回路で出力	オープン	なし
手動オープン回路	オープン	なし
クローズ回路で出力	クローズ	緑 (単色)
接地事故漏電	トリップオープン	赤 (単色)
接地ニュートラル	トリップオープン	赤 (単色)
自動セルフチェック、合格	クローズ	赤 (点滅 2 ミリ秒継続、3 秒ごと)
自動セルフチェック、不合格	トリップオープン	赤 (継続点滅、0.10 秒ごと)
月例手動 GFCI テスト	トリップオープン	赤 (単色)
過負荷	トリップオープン	なし
寿命	トリップオープン	赤 (継続点滅、0.10 秒ごと)

ライン出力の低下は、LED 未出力や不連続トリップの原因となる。

GFCI テスト手順

1. GFCI ブレーカのアクチュエータを"OFF"にする。パネル電源に入力。緑色と赤色の LED が消灯していること
2. GFCI ブレーカのアクチュエータを"ON"にする。緑色の「電源」LED が点灯し、赤色の「漏電事故」LED が 3 秒ごとに点滅し、セルフテスト成功が表示される
3. 「テスト」ボタンを押し上げる。これでアクチュエータ位置が"OFF"に移動し、赤色 LED が電源 ON 点灯し、GFCI が適正に機能しているかが表示される。また、緑色 LED が点灯状態から OFF になる。もし、アクチュエータが"OFF"位置に移動しない、もしくは、赤色 LED が点灯しない場合、本ユニットの取替えが必要となる
4. GFCI ブレーカのアクチュエータを"ON"位置に移動させる。赤色 LED が 3 秒ごとに点滅し、緑色 LED が点灯表示していること
5. 本テストは毎月実施され、ラベル名「月例テスト備忘録」として記録されること

ELCI の LED 表示

インジケータ — 2 個の統合型 LED; 赤色および緑色

- 緑色 LED は ON、赤色 LED は OFF — ライン電圧は存在、ブレーカはクローズ、デバイスが過負荷電流および漏電から回路を保護している
- 緑色 LED は OFF、赤色 LED は ON — 本デバイスは漏電を検出し、サーキットブレーカはオープン
- 緑色 LED は点滅、赤色 LED は OFF — 本サーキットブレーカは過負荷電流のためオープンしている、もしくは手動にて電源 OFF 状態である
- 緑色 LED は OFF、赤色 LED は OFF — ライン電圧は存在していない
- 緑色 LED は点滅、赤色 LED は OFF、アンバー色 LED は ON — ホットとニュートラルが逆になり、サーキットブレーカがオープンであることが表示される

ニュートラル保護 — ニュートラルが、回路のロード側に接地される時

テストボタン — グランドフォルトモジュール上に位置する

PC	B	-	B	A	-	24	-	620	-	1	B	A	-	A	10
1 シリーズ	2 システム電圧 ／極数	3 回路	4 アクチュエータ	5 周波数と遮断特性	6 定格電流	7 端子	8 アクチュエータ色	9 取付け／ バリア	10 トリップ レベル	11 承認規格					

1. シリーズ PC

2. システム電圧／極数⁴

A	120 VAC	単相、1 極
B	120/240 VAC	単相、2 極
C	120/240 VAC	スイッチニュートラル付き単相、3 極
D	120 VAC	スイッチニュートラル付き単相、2 極
E	120 VAC	逆極性インジケータ付き単相、2 極
F	120/240 VAC	逆極性インジケータ付き単相、3 極
G	240 VAC	単相、2 極

3. 回路

B 直列トリップ（電流）

4. アクチュエータ

ハンドル	単色湾曲ロッカー プッシュツリーセット
A 1/極	R 縦型
B 1/多極ユニット	U 横型
2色湾曲Visiロッカー	2色フラットVisiロッカー
C ON表示、縦型	1 OFF表示、縦型
D ON表示、横型	2 OFF表示、横型
F OFF表示、縦型	単色フラットロッカー
G OFF表示、横型	3 縦型
単色湾曲フラットロッカー	4 横型
J 縦型	2色フラットVisiロッカー プッシュツリーセット
K 横型	5 OFF表示、縦型
2色湾曲Visiロッカー プッシュツリーセット	6 OFF表示、横型
N OFF表示、縦型	単色フラットロッカー プッシュツリーセット
O OFF表示、横型	7 縦型
	8 横型

ロッカースタイル詳細					
縦型	ON表示		OFF表示		単色
	LINE INDICATE LOCK LOCATION	CODE "C", "N" 	LINE LINE	CODE "1", "5", "9" 	CODE "J", "R"
横型	CODE "D", "D" 		CODE "10", "10" 		単色 CODE "1", "5", "9"
	LINE LINE	CODE "C", "N" 	LINE LINE	CODE "1", "5", "9" 	CODE "4", "4"

5. 周波数と遮断特性

20	50 / 60Hz 瞬時
21	50 / 60Hz 超高速
22	50 / 60Hz 高速
24	50 / 60Hz 中速
26	50 / 60Hz 低速

6. 定格電流（アンペア）

コード	アンペア						
410	1.000	445	4.500	610	10.000	618	18.000
512	1.250	450	5.000	710	10.500	620	20.000
415	1.500	455	5.500	611	11.000	622	22.000
517	1.750	460	6.000	711	11.500	624	24.000
420	2.000	465	6.500	612	12.000	625	25.000
522	2.250	470	7.000	712	12.500	630	30.000
425	2.500	475	7.500	613	13.000	635	35.000
527	2.750	480	8.000	614	14.000	640	40.000
430	3.000	485	8.500	615	15.000	650	50.000
435	3.500	490	9.000	616	16.000		
440	4.000	495	9.500	617	17.000		

7. 端子

1 10-32ネジ式スタッド

8. アクチュエータ色とレジェンド

ハンドル アクチュエータ色	I-O	ON-OFF	デュアル	ロッカーアクチュエータ色 シングル Visiロッカー
白	A	B	1	黒 白
黒	C	D	2	黒 白 N/A
赤	F	G	3	白 赤
緑	H	J	4	白 緑
青	K	L	5	白 青
黄	M	N	6	黒 黄
グレー	P	Q	7	黒 グレー
オレンジ	R	S	8	黒 オレンジ

9. 取付け／バリア

取付けスタイル	バリア
ネジ止め、2コ／極	
A 6-32 X 0.195インチ	有
B ISO M3 x 5mm	有
ロッカーガードベゼル	
ネジ止め、2コ／極	
C 6-32 X 0.195インチ	有
D ISO M3 x 5mm	有
オフ側フラットロッカー付き標準ベゼル	
ネジ止め、2コ／極	
E 6-32 X 0.195インチ	有
F ISO M3 x 5mm	有
リセット押しベゼル	
ネジ止め、2コ／極	
G 6-32 X 0.195インチ	有
H ISO M3 x 5mm	有

10. 漏電トリップレベル・トリップ最大電流

A	6 mA（クラスA GFCI） ²
E	30 mA（ELCI） ^{1,3}

11. 承認規格

G	
10	UL943 および CSA認定 ²
11	UL1053 ^{1,3}
12	UL1053 および UL1500 ^{1,3}

注

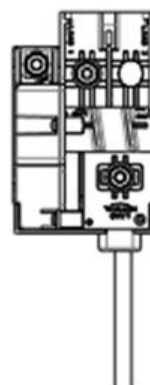
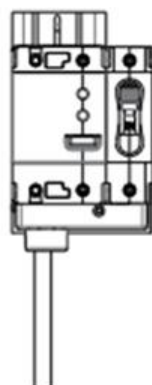
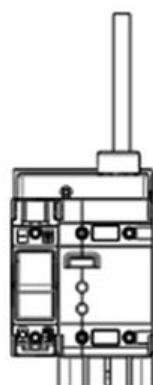
1. 本デバイスは、ABCYE11の要求事項に適合
2. UL943の6mA、承認規格コードの10とともに可能
3. UL1053の30mA、承認規格コード11および12とともに可能
4. 承認規格コードの10は、システム電圧A, B, CおよびDとともに可能

OFF表示／単色
ロッカーアクチュエータ

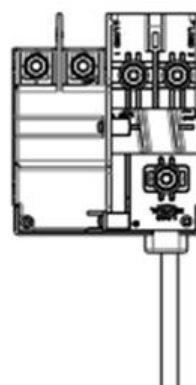
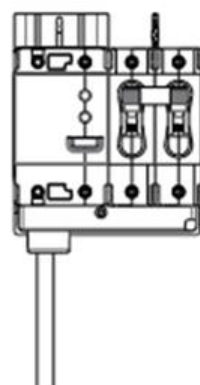
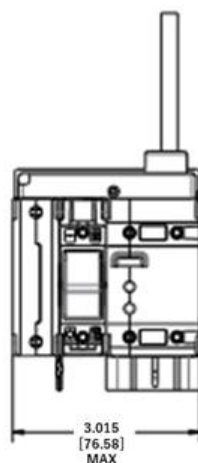
ハンドル／ON表示
ロッカーアクチュエータ

端子位置

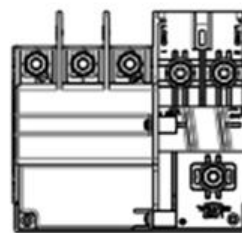
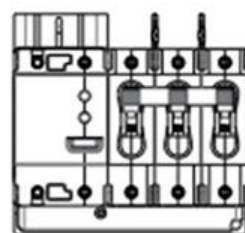
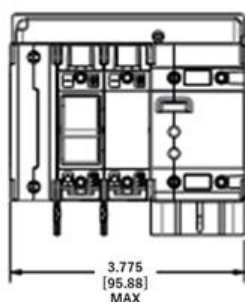
PCA
120VAC
バージョン



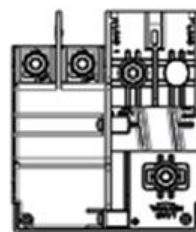
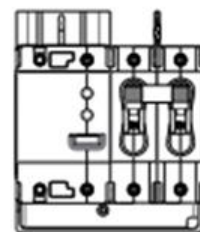
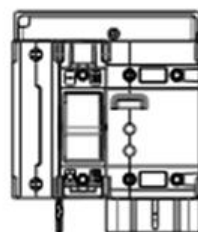
PCB
120/240VAC
バージョン



PCC
120/240VAC
バージョン
ニュートラル
ブレイク付き



PCD
120VAC
バージョン
ニュートラル
ブレイク付き



カーリングテクノロジーズアジアパシフィック・ジャパン

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-6-13 新横浜ステーションビル 4 階

TEL: +81-(0)45-474-3522 Email: japan@carlingtech.com

www.carlingtech.com

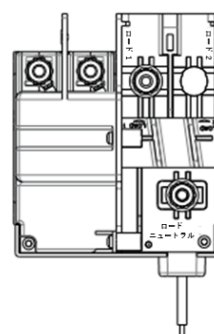
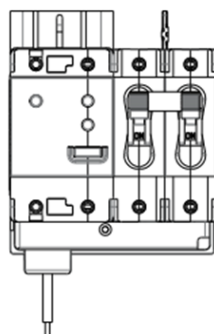
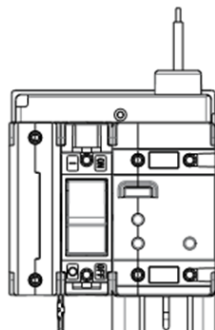
8 | PC シリーズサーキットブレーカ — 寸法仕様及びパネルカット

OFF表示／単色
ロッカーアクチュエータ

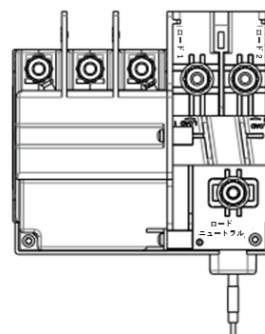
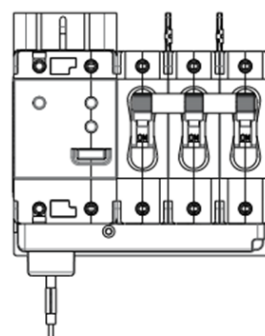
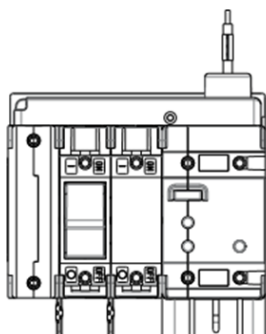
ハンドル／ON表示
ロッカーアクチュエータ

端子位置

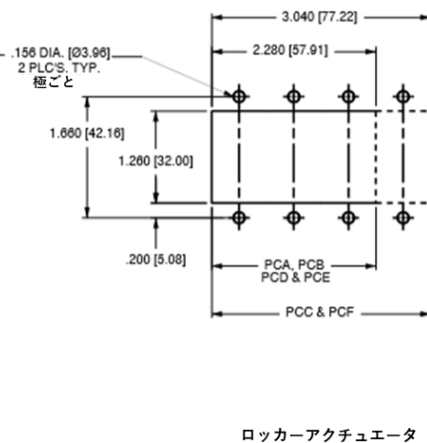
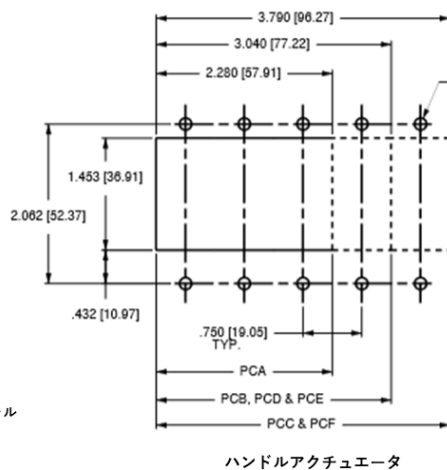
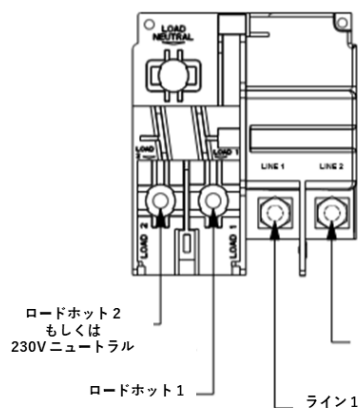
PCE
120VAC バージョン
逆極性表示付き



PCF
120/240VAC バージョン
逆極性表示付き



注： ニュートラルおよび接地ビグテル線-最短長さ12インチ（回路コード：A, B, E, およびF）



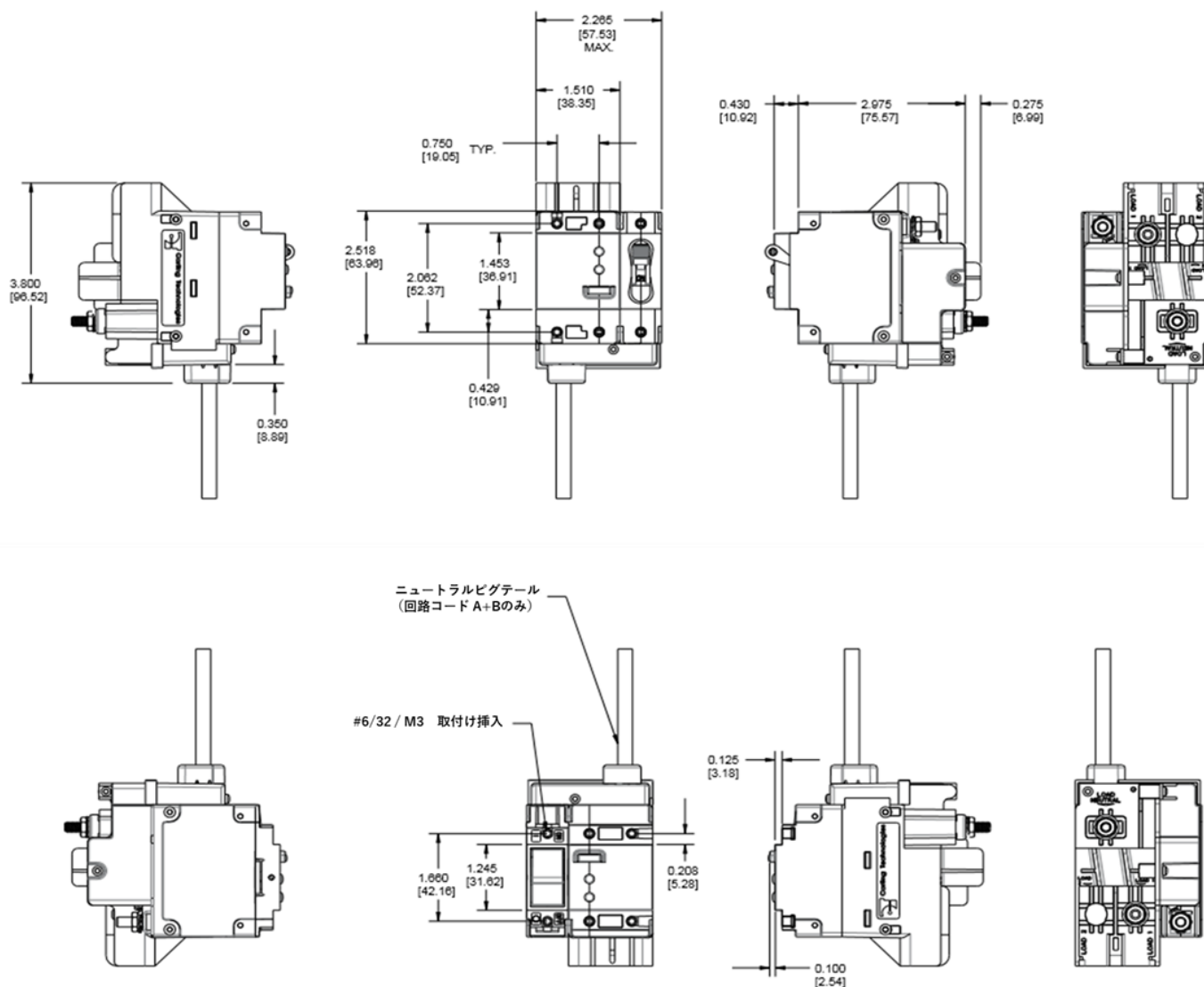
パネルカット詳細
公差 ±.005[.12]

カーリングテクノロジーズアジアパシフィック・ジャパン

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-6-13 新横浜ステーションビル 4 階

TEL: +81-(0)45-474-3522 Email: japan@carlingtech.com

www.carlingtech.com



注：
追加サーキットブレーカ寸法については、カーリングテクノロジーズ社製サーキットブロッケーションカタログ内の
Cシリーズブレーカを参照のこと

カーリングテクノロジーズアジアパシフィック・ジャパン

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-6-13 新横浜ステーションビル 4 階

TEL: +81-(0)45-474-3522 Email: japan@carlingtech.com

www.carlingtech.com

8 **PC** - **1** **4** **1**

1 2 3 4 5
製品コード シリーズ アクチュエータ 極数 取付け

1 製品コード

8 サーキットブレーカアセンブリー

2 シリーズ

PC

3 アクチュエータタイプ

- 1 ハンドル、1極ごと1個
2 ハンドル、多極ユニットごと1個
A ロッカー²

4 ユニットごと極数 — 電子モジュールを含む

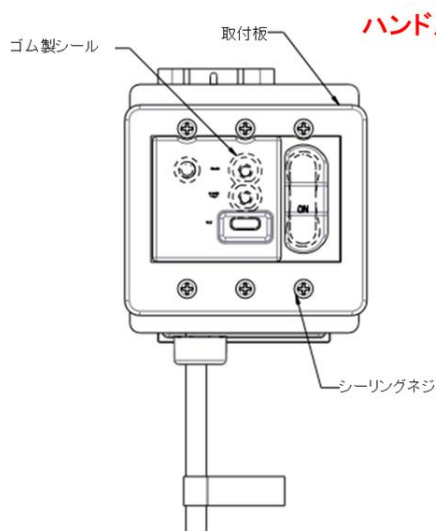
- 3 3
4 4
5 5

5. 取付けネジ/板材¹

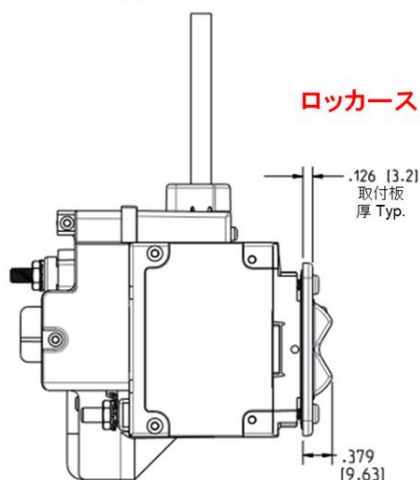
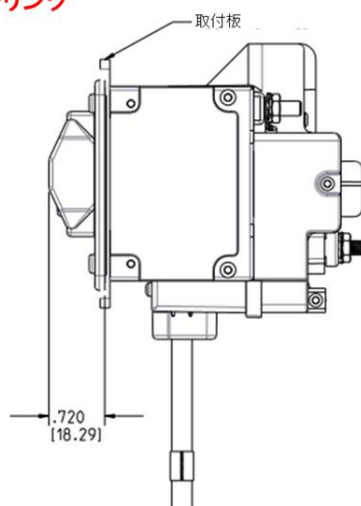
1. 6-32 プラスネジ
2. M3 プラスネジ
3. 6-32 マイナスネジ
4. M3 マイナスネジ
5. 6-32 ステンレススチール板付きプラスネジ
6. M3 ステンレススチール板付きプラスネジ
7. 6-32 ステンレススチール板付きマイナスネジ
8. M3 ステンレススチール板付きマイナスネジ

注:

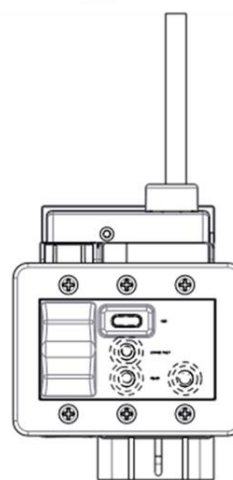
1. ネジは、取付けパネル厚み1/8インチ±1/32インチに取付け可能なもの。追加オプションについては工場に相談のこと
2. フラットロッカーおよび湾曲ロッカーのオプションとして可能 — ロッカーガードブラケットなし



ハンドルスタイルパネルシーリング



ロッカースタイルパネルシーリング



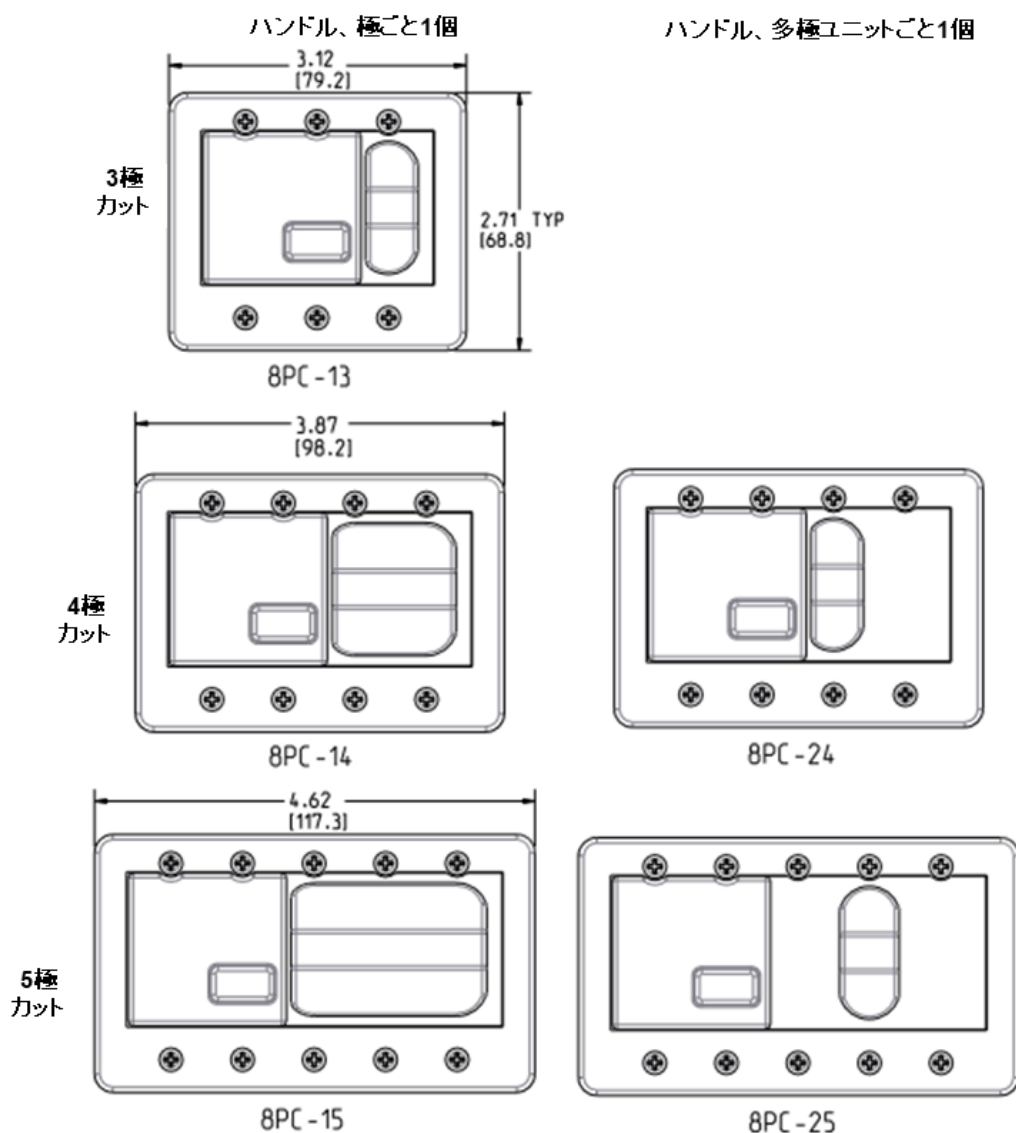
カーリングテクノロジーズアジアパシフィック・ジャパン

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-6-13 新横浜ステーションビル 4 階

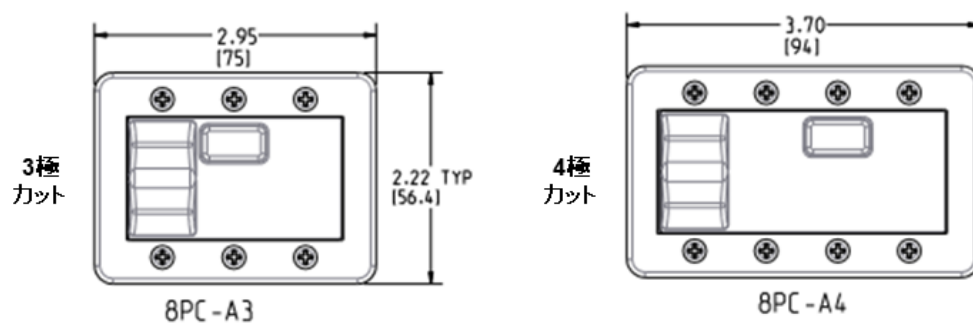
TEL: +81-(0)45-474-3522 Email: japan@carlingtech.com

www.carlingtech.com

ハンドルアクチュエータ



ロッカーアクチュエータ



カーリングテクノロジーズアジアパシフィック・ジャパン

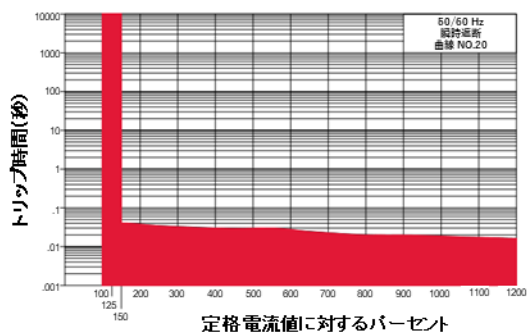
〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-6-13 新横浜ステーションビル 4 階

TEL: +81-(0)45-474-3522 Email: japan@carlingtech.com

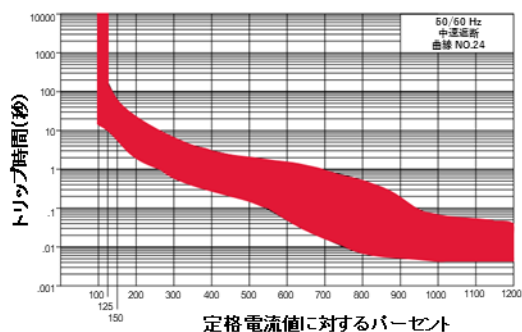
www.carlingtech.com

遮断特性曲線

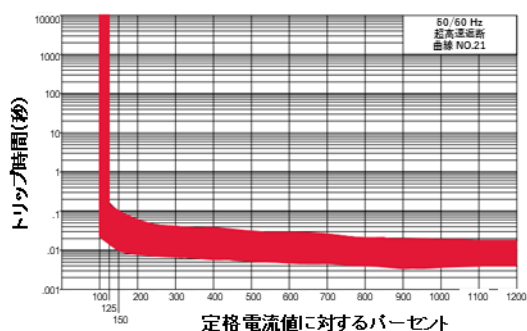
瞬時



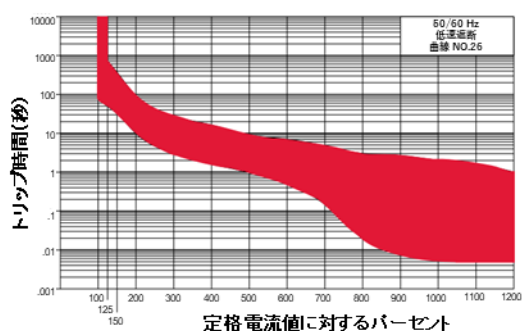
中速



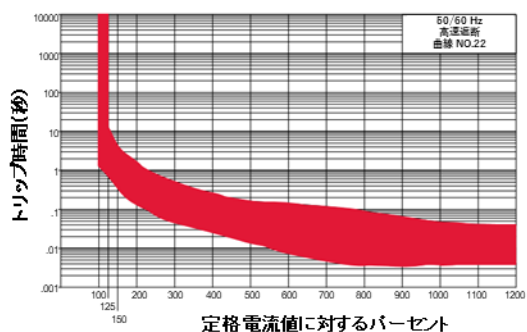
超高速



低速



高速



遮断特性									
定格電流値に対するパーセント									
遮断曲線	100%	125%	150%	200%	400%	600%	800%	1000%	1200%
20	NO Trip	May Trip	.040 MAX	.035 MAX	.030 MAX	.025 MAX	.020 MAX	.017 MAX	.015 MAX
21	NO Trip	.014 - .150	.011 - .095	.008 - .055	.006 - .035	.005 - .027	.005 - .021	.004 - .018	.004 - .017
22	NO Trip	.700 - 12.0	.350 - 4.00	.130 - 1.30	.027 - .220	.008 - .130	.004 - .090	.004 - .045	.004 - .040
24	NO Trip	10.0 - 160	6.00 - 60.0	2.20 - 20.0	.300 - 3.00	.005 - 1.30	.007 - .500	.005 - .060	.005 - .040
26	NO Trip	50.0 - 700	32.0 - 350	10.0 - 90.0	1.50 - 15.0	.500 - 7.00	.020 - 3.00	.006 - 2.00	.005 - 1.00

注:

- その他の遮断特性の供給可能。工場に相談
- 遮断曲線 21, 22, 24, 26: ブレーカは、定格電流の 100%ではトリップせず、曲線にある制限時間内の定格電流の 125%以上でトリップ
- 遮断曲線 20: ブレーカは、定格電流の 100%ではトリップせず、曲線にある制限時間内の定格電流の 150%以上でトリップ
- 全曲線: ここに表示された曲線は、周囲温度 25°C (77°F) で事前負荷のないブレーカ反応値。ブレーカは、標準壁取付け
- 突入パルス耐性ハンドリング最小許容値は、定格電流の 12 倍であり、これらは 60Hz、1/2 サイクル、8.33 ミリ秒パルスをベースとした値

カーリングテクノロジーズアジアパシフィック・ジャパン

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-6-13 新横浜ステーションビル 4 階

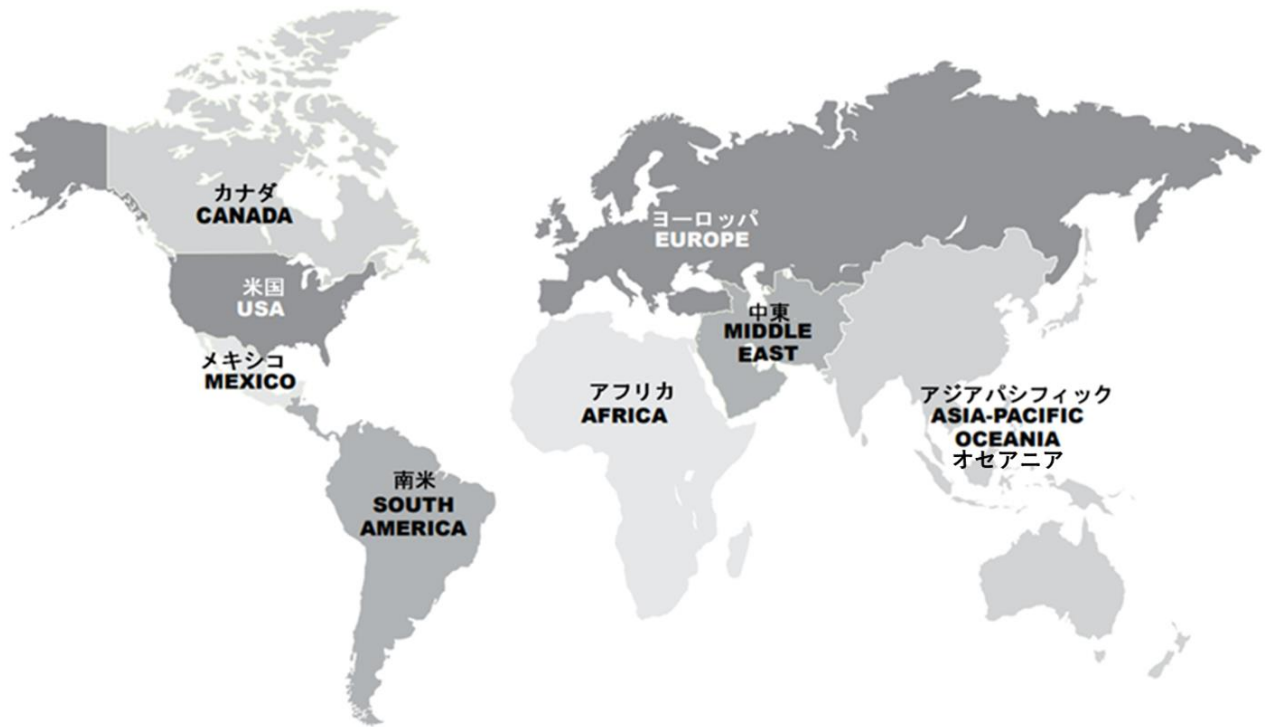
TEL: +81-(0)45-474-3522 Email: japan@carlingtech.com

www.carlingtech.com

代表オフィスおよび販売代理店

お近くの代表オフィスおよび販売代理店をお探しの方は、以下 URL にてご確認ください。

www.carlingtech.com/findarep



カーリングについて

カーリングテクノロジーズ社は、1920 年に設立され、現在、電気・電子スイッチ製造及びアッセンブリ、サーキットブレーカ、電子制御装置、配電装置および複合配電システム製造のリーディング企業です。世界各地に、4 ヶ所の ISO 登録済み製造拠点および技術販売オフィスを設けることで、電子部品の製造、販売、サービスの提供、および、技術チームの強力な技術ソリューションの提供を可能としました。カーリングテクノロジーズ社の詳しい情報につきましては、以下 URL をご覧ください。

www.carlingtech.com/company-profile

カーリングテクノロジーズ社の環境、品質、安全衛生については、以下 URL をご覧ください。

www.carlingtech.com/environmental-certifications

カーリングテクノロジーズアジアパシフィック・ジャパン

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-6-13 新横浜ステーションビル 4 階

TEL: +81-(0)45-474-3522 Email: japan@carlingtech.com

www.carlingtech.com

本社(米国)

Carling Technologies, Inc.
60 Johnson Avenue, Plainville, CT 06062
Phone: 860.793.9281
Fax: 860.793.9231
Email: sales@carlingtech.com

北部販売拠点: nrsm@carlingtech.com

南東部販売拠点: sersm@carlingtech.com

中西部販売拠点: mrsm@carlingtech.com

西部販売拠点: wrsm@carlingtech.com

中南米販売拠点: larsm@carlingtech.com

アジアパシフィック本社(香港):

Carling Technologies, Asia-Pacific Ltd.,
Suite 1607, 16/F Tower 2, The Gateway,
Harbour City, 25 Canton Road, Tsimshatsui, Kowloon, Hong Kong
Phone: Int + 852-2737-2277
Fax: Int + 852-2736-9332
Email: sales@carlingtech.com.hk

中国、深圳: shenzhen@carlingtech.com

中国、上海: shanghai@carlingtech.com

インド、プネー: india@carlingtech.com

台湾、高雄: taiwan@carlingtech.com

日本、横浜: japan@carlingtech.com

欧州 | 中東 | アフリカ 本社(英国)

Carling Technologies LTD
4 Airport Business Park, Exeter Airport,
Clyst Honiton, Exeter, Devon, EX5 2UL, UK
Phone: Int + 44 1392.364422
Fax: Int + 44 1392.364477
Email: ltd.sales@carlingtech.com

ドイツ: gmbh@carlingtech.com

フランス: sas@carlingtech.com



Carling Technologies®
Innovative Designs. Powerful Solutions.